



“霧中”の事故多発

令和元年5月26日、千葉県犬吠埼沖で貨物船同士が衝突し、**3名が“死亡”** 1名が**“行方不明”**という悲惨な事故が発生した。

東北では 3件

※令和元年6月17日現在

いずれも**“濃霧で自船の位置を失い”**、海上保安庁へ救助を求めたもので、乗組員にケガ等は無かった。

霧海難防止のための注意事項

◎気象情報の入手と早めの帰港

◎霧発生時の出港の自粛



出航中、万が一、霧が発生してしまったら!

◎見張りの強化と安全な速力

◎無理に動かず、危険を感じたら**“118番通報”**



第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111
(直通) 022-365-9609



漁船かわら版

検索

小型船(船外機船)はレーダー反射材を活用願います!

霧中において自船を大型船に判らせるためには

レーダー反射材が効果的です。作り方は、今月号のかわら版ホームページ内「レーダー反射材みえなア缶の作り方」をクリック!

🔍 漁船かわら版 [検索](#)



万が一落水したときのために!縄梯子の活用

縄梯子 ↓



救命胴衣を着用するのはもちろんですが、船に自力であがる手段として、

縄梯子を常備しておきましょう。

作り方は、今月号のかわら版ホームページ内「落水時のために!!縄梯子の作り方」をクリック!

🔍 漁船かわら版 [検索](#)

救命胴衣着用時の注意点

- ◎型式承認されたものを使用する
- ◎有効期限内のものを使用する
- ◎体型に合ったものを使用する
- ◎ベルトをしっかりと締める
- ◎固定式は、股ベルトがあると有効である



R1 東北地方 漁船事故発生状況(5月末現在)

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
6隻(2隻)	3隻(1隻)	8隻(3隻)	0隻(0隻)	0隻(0隻)	2隻(0隻)

() 内は5月の隻数

死者数 : 3人